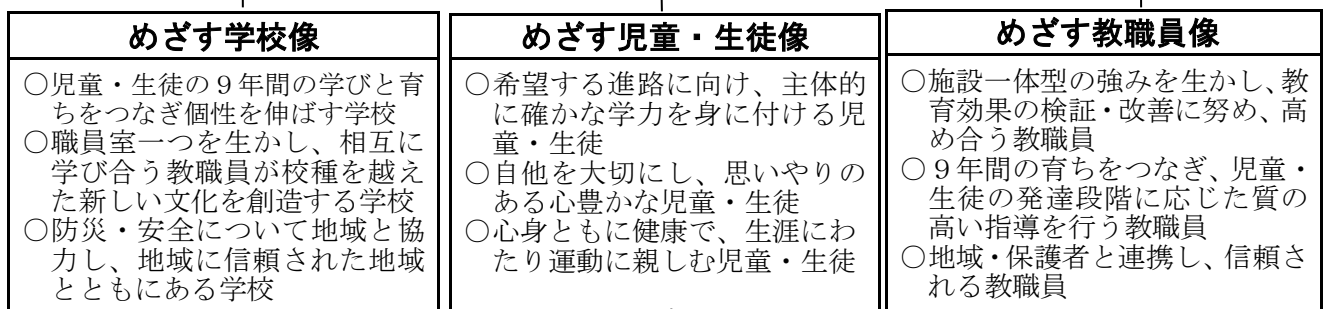
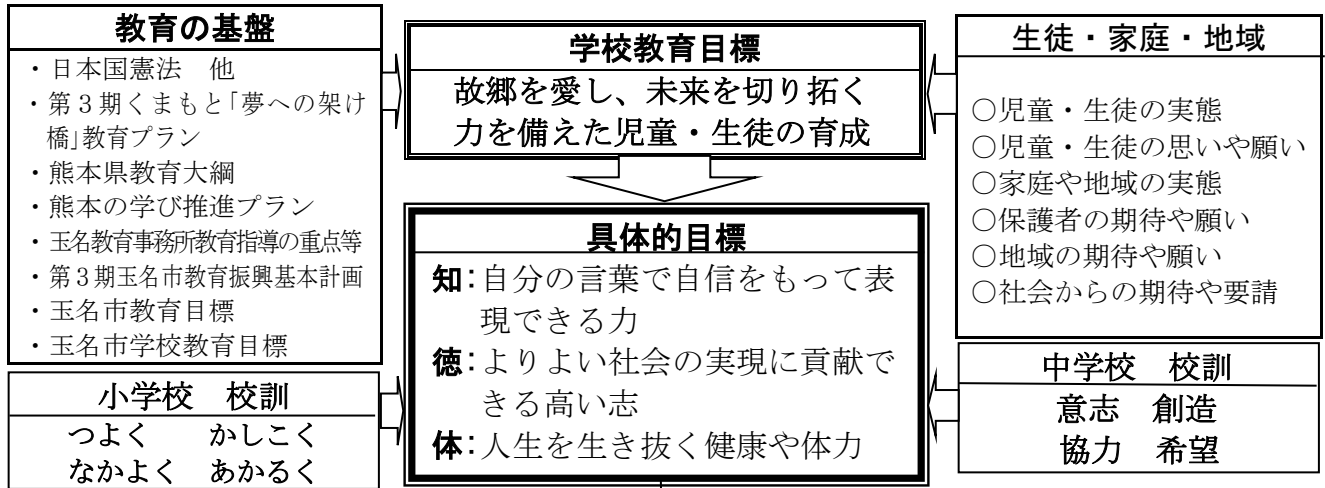


# 令和4年度玉陵小中学校 学校教育目標・経営方針・努力目標



- 経営の基本方針**
- (1) 施設一体型の強みを生かした組織力と職員一丸となった9年間の育ちをつなぐ教育活動の実践を行う。
  - (2) 自ら学び、確かな学力を身に付ける児童・生徒を育成するため、授業改善をとおしてすべての教育活動の構築を行う。(システムを考えた授業づくり)
  - (3) 人権教育を教育の根幹に据え、児童・生徒間の自他を大切にし、思いやりのある心豊かで良好な人間関係の構築に努める。
  - (4) 心身の発達や発育状況に応じ、心身ともに健康な体力を備えた児童・生徒の育成に努める。
  - (5) 地域とともにある学校づくりを推進するため、学校の公開と保護者、地域の協力体制を確立する。(学校運営協議会との連携)
  - (6) 働き方改革の推進を図ることで職員の心身の健康を保持し、教職としての専門性を高め、より分かりやすい授業を展開する教育活動を充実させる。
  - (7) 感染症対策に努め、新しい生活様式を推進する。

重点努力事項		
心づくり(なかよく・あかるく)	学びづくり(かしこく)	健康づくり(つよく)
1 人権教育の充実 ・人権尊重の精神に立った学校づくり ・支持的風土の醸成 2 豊かな心の育成 ・道徳教育の充実 ・「熊本の心」「つなぐ」の活用 ・「命を大切に心」をはぐくむプログラムの充実と実践 3 児童会・生徒会活動の活性化 ・自主的自治的な活動促進 4 潤いのある環境づくり ・UDの視点で整備された環境	1 学習規律徹底と基礎基本の定着 ・玉陵中学校区共通実践事項実践 ・ノート活用の指導と徹底 2 学習過程の充実 ・学び合いや振り返りの時間の確保 ・タブレット端末等、ICT機器の積極的活用 3 読書活動の充実・推進 ・本に親しみ、自ら読書の幅を広げる児童・生徒の育成 4 家庭と連携した学習の習慣化 ・「小中学びの系統表」の活用	1 基本的な生活習慣の充実 ・生活リズムを整え、規範意識やあいさつ、返事等の定着 2 健康・安全教育の徹底 ・交通安全に関する危険予測・危険回避能力の育成 ・平成28年4月熊本地震及び令和2年7月豪雨およびを教訓に防災教育の充実 ・自ら感染予防を行う態度の育成 3 体力づくりの推進 ・運動の生活化、たくましい心と体の育成 4 食に関する知識と実践的態度
<b>人権尊重の視点に立った教育実践</b>		

学校全体・各学年部・各学級等における具体的な実践事項